＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	地産地消型エコ住宅 Izuの家
グループの名称	Izu Green プロジェクト
直近採択グループ番号	06-0728-0416

（グループ代表者）

代表者名	石田　龍夫	代表者印
代表者所属先	三和建設株式会社	
代表者所在地	静岡県伊東市湯川566-13	
代表者電話番号	0557-37-6171	

（グループ事務局）

事務局事業者名	弘木屋産業株式会社	
事務局担当者名	工藤　雅司	印
事務局郵便番号	414-0051	
事務局所在地	静岡県伊東市吉田754-1	
事務局電話番号	0557-45-1199	
事務局FAX	0557-45-3558	
事務局担当者E-mail	hirokiyamk@themis.ocn.ne.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	地産地消型エコ住宅 Izuの家
２．グループの名称(必須)	Izu Green プロジェクト
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0728-0416
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県東部
５．結成年(必須)	2015 年
６．グループ代表者名(必須)	石田 龍夫
７．グループ代表者の所属先(必須)	三和建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県伊東市湯川566-13
９．グループ代表者電話番号(必須)	0557-37-6171
１０．グループ事務局事業者名(必須)	弘木屋産業株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	工藤 雅司
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	414-0051
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県伊東市吉田754-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0557-45-1199
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0557-45-3558
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hirokiyamk@themis.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項 (必須)	■ 合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■ 合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□ PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□ PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□ SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□ FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□ FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□ FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□ クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□ クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	受注確実な物件より優先して配分していく。各社1棟ずつの配分を優先し、戸数が足りない場合は契約順とする。□

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）										
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）										
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		2	戸
	優良建築物型										
		採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		0	戸
		採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 6	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9-6 県庁西館9階	054-253-0195
19	Ⅰ － 7	南部町森林組合		409-2305	山梨県南巨摩郡南部町内船7754-1	0556-64-2064
22	Ⅰ － 8	静東森林経営協同組合		410-1306	静岡県駿東郡小山町上野1099-1	0550-76-1711
8	Ⅰ － 9	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 10	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
21	Ⅰ － 11	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2-5-6	058-275-4890
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 1	弘木屋産業株式会社		414-0051	静岡県伊東市吉田７５４－１	0557-45-1199
22	Ⅱ － 12	有限会社小寺製材所		412-0023	静岡県御殿場市深沢1766-21	0550-82-0192
34	Ⅱ － 13	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
8	Ⅱ － 14	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
21	Ⅱ － 15	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1385番1	0575-83-0318
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 1	弘木屋産業株式会社		414-0051	静岡県伊東市吉田７５４－１	0557-45-1199
34	Ⅲ － 13	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
14	Ⅲ － 16	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 17	中国木材株式会社東海プレカット		421-0213	静岡県焼津市飯淵2027	054-622-7642
14	Ⅳ － 18	ナイスプレカット株式会社幸浦工場		236-0003	神奈川県横浜市金沢区幸浦1-5-2	045-775-7751
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 2	三和建設株式会社		414-0002	静岡県伊東市湯川５６６－１３	0557-37-6171	○	
22	Ｖ － 3	株式会社田畑建設		413-0231	静岡県伊東市富戸９０８－１２	0557-51-1093	○	
22	Ｖ － 4	浅倉建築		414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田７００－１２０	0557-37-0336	○	
22	Ｖ － 5	株式会社進光		414-0038	静岡県伊東市広野３－１－２１	0557-36-0888	○	
22	Ｖ － 19	有限会社塩谷建築事務所		414-0044	静岡県伊東市川奈1194-4	0557-45-0267	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
22	Ⅵ - 1	75085	弘木屋産業株式会社		414-0051	静岡県伊東市吉田754－1	0557-45-1199	○	
22	Ⅵ - 2	75097	三和建設株式会社		414-0002	静岡県伊東市湯川566－13	0557-37-6171	○	
22	Ⅵ - 3	75032	株式会社田畑建設		413-0231	静岡県伊東市富戸908－12	0557-51-1093	○	
22	Ⅵ - 4	75150	浅倉建築		414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田700－120	0557-37-0336	○	
22	Ⅵ - 5	75009	株式会社進光		414-0038	静岡県伊東市広野3－1－21	0557-36-0888		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ－ 1	75085	弘木屋産業株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
22	Ⅵ－ 2	75097	三和建設株式会社	11 戸	11 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上			○
22	Ⅵ－ 3	75032	株式会社田畑建設	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 4	75150	浅倉建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 5	75009	株式会社進光	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 地産地消型エコ住宅　Izuの家	（地域型住宅供給対象地域） 静岡県東部
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） Izu　Green プロジェクト	（結成年） 2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0728-0416	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	重視する性能は、温熱環境性能です。温暖な地域であるために断熱性能は軽視されがちな傾向にあり、結果、エネルギー効率の悪い住宅が数多く建てられてきたのではないかと思います。私たちグループでは断熱等性能等級4を確保し、断熱性、気密性をより向上させ、快適でエネルギー効率の高い高性能住宅を供給していきます。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	軸組工法を採用し国産材の使用率を高めます。特に近隣地域の木材を積極的に使用し、地域地消に取り組む事で、資材運搬CO2の削減を図ります。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	静岡県は年間日照時間が長く、家のデザインは効率よく太陽光エネルギーに変換するために、総2階、屋根形状は南向きの片流れもしくは切妻としシンプルで美しい家をコンセプトにデザインしていきます。	○
④ ①～③の背景	環境問題への関心が高まる中、基本性能を高めた省エネルギー型住宅は、これからの家づくりの大きなテーマだと考えます。また、地域の資源でもある森林資源の活用と、恵まれた環境にある太陽光発電の利用を推進し、地域活性化につながる環境にやさしい家づくりがグループの基本コンセプトです。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地盤調査の実施と地質に応じた基礎の選定。地盤保証の義務付け。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	土台・管柱は105角以上桧材、梁材はコストと強度の点から杉・米松の異樹種構造用集成材に仕様を統一する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	木材の仕様を統一。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	生活エネルギーの削除に係る部材、断熱、開口、空調、換気、給湯、水栓、照明の標準仕様の設定。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	木材、断熱材はすでに調達を一本化。今後は生活エネルギーの削減に係わる部材においても、調達の共同化を進めていきたい。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	調達業務を事務局が担い合理化を進める。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	施工の合理化、コスト削減をテーマにした施工検討員会を設置。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：	講習会、研修会などの情報発信と企画を事務局が担う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：	フラット35の設計施工基準書とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：	検査機関の統一化を目指す。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：	グループ内での見積り・積算方法の共有を検討する勉強会を開催し、標準仕様におけるグループ標準価格の設定を検討する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：	長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅のメリットを一般ユーザーにわかりやすく発信していく。WEB、メディア、現場見学会などの媒体を利用する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：	施工構成員には年間休日カレンダーの作成を促す。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：	建設キャリアアップシステムの勉強会に取り組む。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：	施工構成員からの聞き取りを行い、加入を促進する研修会などを開催する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：	年1回の安全大会を実施。定期健康診断の情報提供を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地産地消型エコ住宅　Izuの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県東部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）Izu　Green プロジェクト	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0728-0416	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報システムいえかるてを活用、グループとして点検内容、診断基準の共通化を図る。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：プロパティオンに登録し、顧客管理システムとしても活用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施主ごとの図面、点検結果の登録状況を事務局IDで直接確認。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：いえかるてを活用し共通の点検時期を設定する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修状況は写真・関係書類と共に、履歴情報に登録する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：いえかるての点検結果チェックシートの登録状況を年2回確認。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まいのメンテナンス勉強会を企画する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：木工工作や植林体験への参加。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会などで住まいの相談会を実施する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループメンバー各社から一人以上の委員を選定していただき、維持管理委員会を設置。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施工業者が倒産、廃業した場合は履歴情報をもとにグループないで施工業者を斡旋する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険会社から事故事例の講習を受ける。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：外部から講師を招き、施工、工事管理の技術研修会を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：プロパティオンを活用し、急く現場写真を段階ごとに登録する。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴の登録状況（画像とチェックシート等で）を年2回確認。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：中長期的な目標棟数を事務局にて策定し、地域材使用部位を増やすことについて検討する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：省エネ義務化に対応するため、性能評価機関のエネルギー計算講習に参加する。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：設計構成員は確認申請に加え、適合証申請も可能な体制とする。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会の開催日時の連絡など、必要な情報発信を事務局が担う。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地産地消型エコ住宅　Izuの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県東部
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）Izu　Green プロジェクト	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0728-0416	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	グループとして使用する地域材は静岡県産材及び、合法木材とする。土台・管柱を桧材、梁桁に杉・米松の異樹種構造用集成材を主に使用していく。特に地域地消への取り組みのおいて、近隣地域の木材利用を積極的に試みる。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　山側（森林組合）担当者に定期的に連絡し、地域材の伐採予定を確認。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局にて地域材価格の情報を発信。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　用材の統一と、グループ各社の見込み棟数の把握により、需給予測を立てる。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　上質なデザイン空間としての畳ルームを提案する。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地産地消型エコ住宅　Izuの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県東部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）Izu　Green プロジェクト	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0728-0416	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

ゼロ・エネルギ住宅

【サッシ・ガラス】　金属・プラスチック複合構造、Low-E複層ガラスA10相当　日射遮蔽型

【玄関ドア】　熱貫流率2.33　断熱仕様k2相当

【天井】　吹付硬質ウレタンフォームA種3　160㎜相当

【壁】　吹付硬質ウレタンフォームA種3　95㎜相当

【床】　押出法ポリスチレンフォーム保湿版3種　65㎜相当

【水栓】　節湯型水栓

【照明】　LED照明

【その他】　高性能エアコン、高断熱浴槽、節水トイレ

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。